



校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校
校長 村嶋 博史

R4,10,26 No,22

八代地区科学発明工夫展にて「特選」に輝きました

今年度も多くの子供が、夏休みの課題の一つであった自由研究に取り組み感心しました。そして、その研究物の中から、3年の■■■さんの作品「ひまわりの花 大かいぼ ～たねができるまで～」が、「令和4年第18回八代地区科学発明工夫展」の「科学研究物の部」にて、見事「特選」に輝きました。



この作品は、「ヒマワリの種がどのようにできるのか、また、ヒマワリの花のしくみはどのようにになっているのか」について、実際に育てたヒマワリを観察し、花のつくりや花粉の付き方、種のでき方などについて詳しく調べたものです。本作品は、10月28日(金)～11月6日(日)に、旧熊本市立松尾西小学校にて行われる「熊本県科学科学研究物展示会」に出品されます。

この他、6年生と5年生の作品が、八代地区科学発明工夫展で「入選」に輝きました。

「友達って いいなあ」

「校長室だより No,18」でご紹介しました「心ぽかぽか人権コーナー」のポストに、友達に対する「あのときはありがとう」や「あのときはごめんね」を伝えるメッセージを多く寄せられています。その一部をご紹介します。

- 【3年生から】「6年生へ あのときは「大丈夫？」となぐさめてくれてありがとう」
- 【2年生から】「〇〇ちゃんへ 体育の時、上手なところが言えなくてごめんね」
- 【1年生から】「〇〇ちゃんへ やくそくやぶりをしてごめんね」
- 【2年生から】「〇〇ちゃんへ 嫌なことをしてごめんね」



この子供たちは、メッセージを書きながら、友達のことを思い、「友達って いいなあ」と再確認したことと思います。本校では、今後も「いじめをしない、させない、許さない子供づくり」を目指し、あらゆる教育活動の中で、人権教育を行っていきます。

ご家庭におかれましても、お子様に予断や偏見等の差別的な言動が見られた場合は、その都度正していただきたいと思います。

子育て一口メモ

「失敗にめげず、前に進む」

幼児教育家 はやし浩司

「宝島」という本を書いたスティーブソンが、こんな言葉を残している。『我々が目的は、成功することではない。我々が目的は、失敗にめげず、前に進むことである。』と。もしあなたの子供が何かのことでつまづいて、苦しんでいたら、そっとそう言ってほしい。「あなたの目的は、成功することではない。失敗にめげず、前に進むことですよ。」と。

学校ホームページにて、子供たちの学校生活の様子などを掲載していますので、ぜひご覧ください。インターネット上で「八代小学校」とご検索ください。